



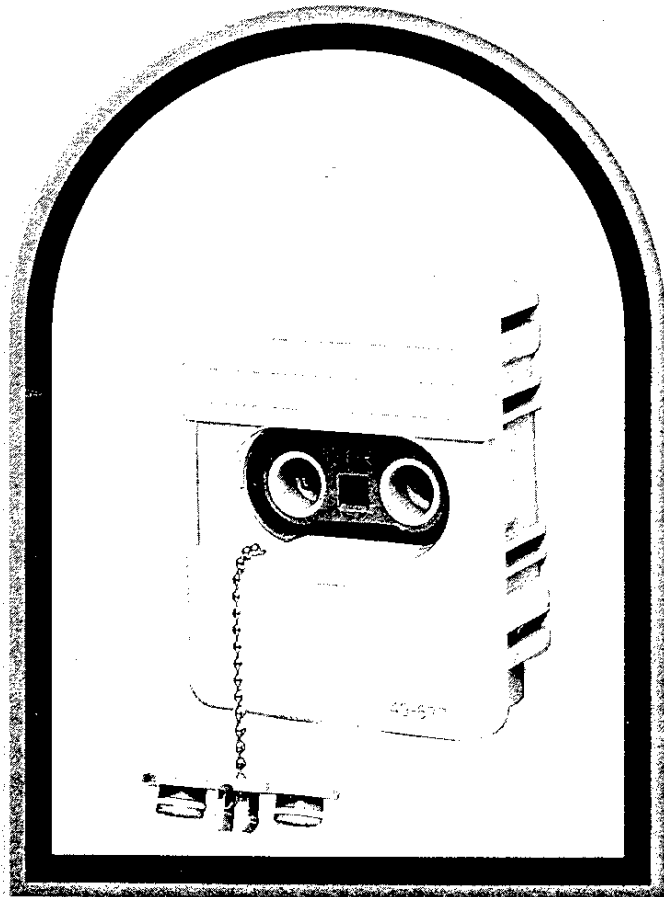
大阪ガス  
CI

# 樹脂管用温水コンセント

取扱説明書

49-677型

保証書付



●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社にお問い合わせください。

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの温水コンセントをお求めいただき、ありがとうございました。

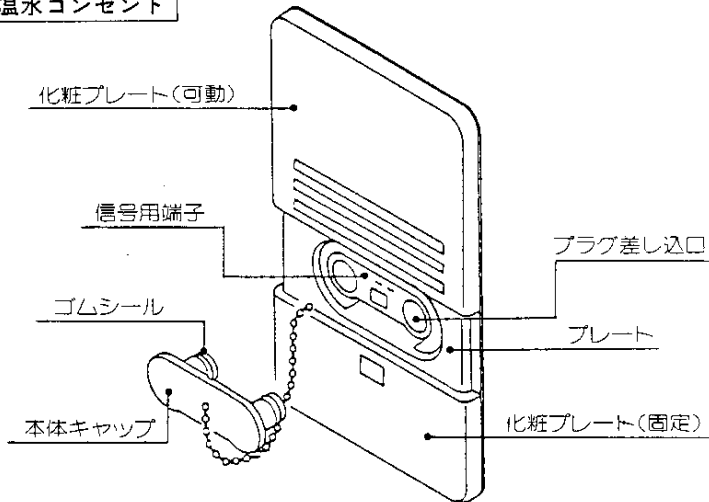
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

## もくじ

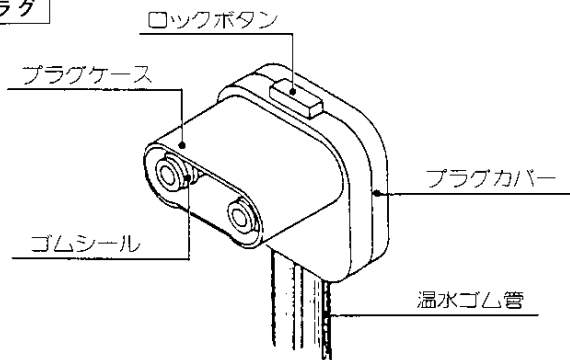
●各部の名称	2
●特に注意していただきたいこと	3
●使用手順	5
●使用時のご注意	9
●日常の点検・手入れ	10
●故障・異常の見分け方と処置方法	11
●アフターサービスのお申し込み	12
●寸法図とは様一覧表	13

## 各部の名称

### 温水コンセント



### 温水プラグ



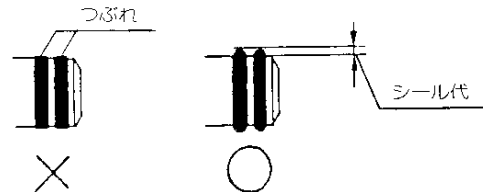
## 特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

### 温水プラグのシールゴムについて

温水プラグのシールゴムは、水もれを防ぐための大切な部品です。暖房シーズンのはじめには温水プラグを、コンセントに差し込む前に、必ず点検してください。

もし、シールゴムの変形が著しかったり、傷や、ふしれがある場合には、すぐに、お買求めの販売店、もしくは、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。



### 室外機(熱源機)の注水間隔について

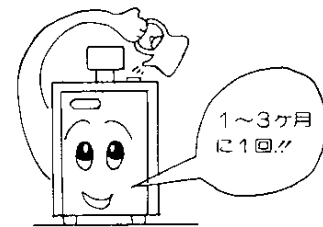
室外機の注水間隔は暖房の使用時間により異なりますが、1~3ヶ月に1回程度です。

もし、1週間に1回に注水が必要になったり、急に注水間隔が短くなった場合には、水もれの恐れがあります。

室外機まわり、暖房配管接続部分、温水コンセントまわり、及び室内放熱器まわりを点検の上、もし異常がありましたら、お買求めの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。

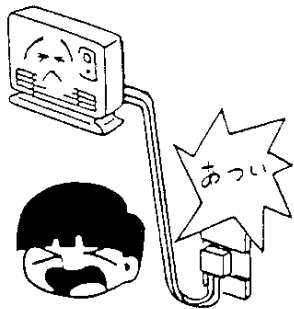
(点検項目)

- ①温水ゴム管と器具の接続部分から、水がにじみ出していないか。
- ②温水ゴム管が折れ曲がったり、傷ついたりしていないか。
- ③温水コンセントのプラグ接続部から水がにじみ出していないか。



## 温水ゴム管について

器具(ファンコンベクター等)ご使用中、温水ゴム管の中は、約80℃の温水が流れていますので、火傷などのないように充分ご注意ください。詳しくは、放熱器の取扱説明書をごらんください。



## 温水コンセントの水処理について

プラグを抜いた時少量の水滴(2cc程度)が落ちますが異常ではありません。それ以外に、万一故障や誤操作によって水洩れが発生した時は、プラグ又は本体キャップを差し込み11ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」を見て、確認の上、最寄りの大阪ガス会社にご連絡ください。

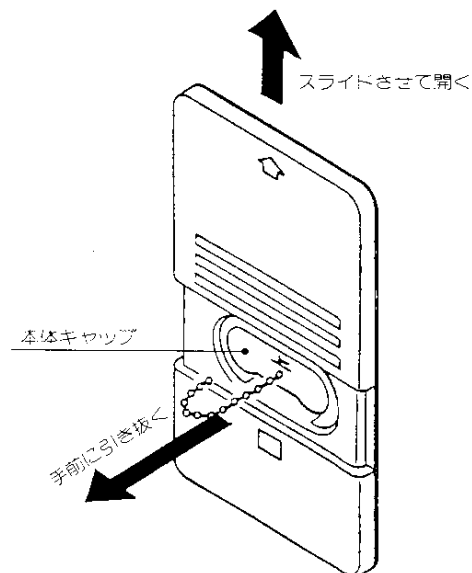
## 使用手順

### 1 本体キャップのはずし方

上削化粧プレートを上へスライドさせ開きます。  
本体キャップの鎖りを持って手前に引き抜いてください。

〈ご注意〉

はずれにくい時は、鎖りを上下方向に少し斜めに、多少強めに引っ張ってください。

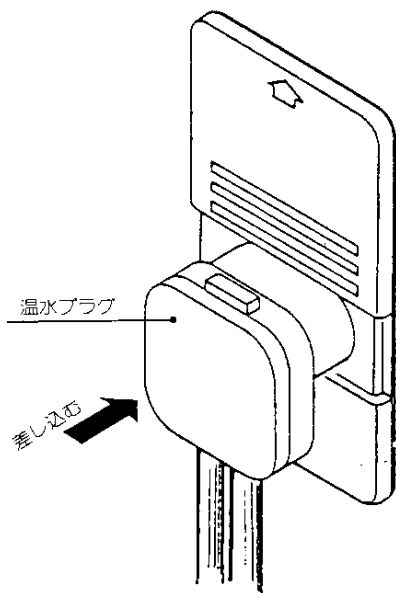


## 2 温水プラグの差し込み方(器具の接続)

- ①プラグのシールゴムが傷んでいないことを確認します。
- ②プラグを、プラグ差し込口に、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

### 〈ご注意〉

- プラグはまっすぐに、ゆっくりと差し込んでください。
- この温水コンセントは、プラグを差し込めば、通水します。



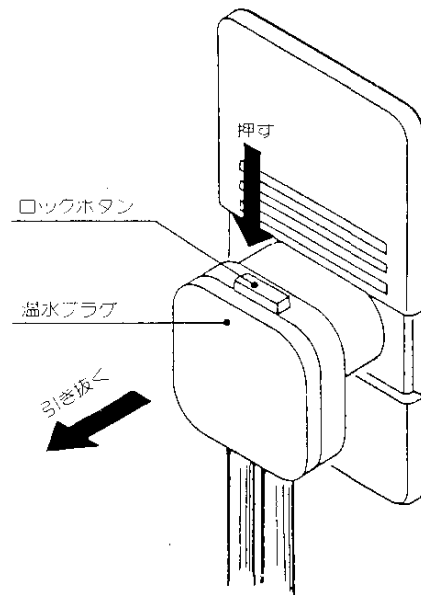
## 3 温水プラグのはずし方(器具のとりはずし)

- ①ファンコンベクターのつまみを「止」にします。
- ②プラグのロックボタンを押してゆっくりと引き抜きます。

### 〈ご注意〉

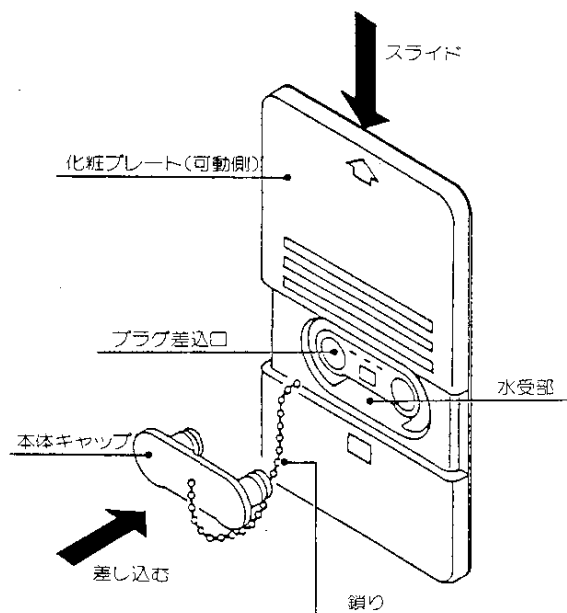
プラグを引き抜きますと、少量の水が出ますので、ご注意ください。異常ではありませんので、ジュータン弄汚れては閉る物が下にある場合は、ぞうきんを床面にあてておくことをおすすめします。

プラグを抜いた時、万一故障や、誤操作によって水洩れが発生した時は、再度プラグを差し込んでから抜いてください。それでも水洩れする時は、プラグを差し込み、11ページの「故障の見分け方と処置方法」を見て確認の上、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。



## 4 化粧プレートの閉め方

- ①本体キャップをプラグ差込口に奥まで確実にさし込み、鎖りをプレート内の水受部に入れてください。
- ②上側化粧プレート(可動側)をスライドさせ閉じます。



## 使用時のご注意

### 温水コンセントについて

- プラグ差込口に、プラグ・本体キャップ以外のものを、絶対に差し込まないでください。他の物を差し込みますと水(熱水)が飛出します。又、内面に傷をつけ水洩れ故障の原因となります。
- 器具をご使用にならないときは、必ず本体キャップを差し込んでおいてください。
- お子様が温水コンセントにいたずらをしないようにご注意ください。

### 温水プラグについて

- 器具のご使用中は、温水プラグも多少熱くなりますので、取り外しの時はご注意ください。又、取り外し後、プラグの先端の凸部を押さないでください。(押しますと、プラグの弁が開き、ゴム管内・器具内の温水が出ます。)

### 温水ゴム管について

- 温水ゴム管は大阪ガスの規定のものをきっちりと差し込んで、板クリップで止めてください。
- 温水ゴム管には、ヒビ、傷などが無いが確かめてください。
- 温水ゴム管の長さに余裕がある状態でお使いになる場合は、温水ゴム管を折り曲げたり、むりに引っ張ったりしないでください。
- 温水ゴム管の長さはF道1.5mを標準としています。長くしすぎた場合は強房能力が低下することがあります。
- 温水ゴム管は古くなりますとファンコンベクターの接続部などから水もれがこりやすくなります。ときどき点検して新しいものとお取り換えください。ファンコンベクターの取りはずしや温水ゴム管の交換は、お求めの販売店にお申し付けください。(有料)

### 温水プラグのシールゴムについて

- 温水プラグのシールゴムは、水洩れを防ぐための大切な部品です。温水コンセントに温水プラグを差し込む前に、必ず点検してください。もし、シールゴムの変形が著しかったり、傷や、むしれがある場合には、すぐに、お買求めの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。

## 日常の点検・手入れ

### 点検・手入れの際のご注意

- 点検・手入れについては、日常の点検以外はお買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。
- 点検で異常を見つけられたときは、お買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社に修理を依頼してください。

### 点検

- 安全にお使いいただくためにときどき点検してください。
  - ・温水ゴム管が折れ曲ったり、ねじれたりしていませんか。
  - ・温水ゴム管が古くなってひび割れ、傷などありませんか。
  - ・温水プラグのシールゴム(Oリング)の変形が著しかったり、傷や、むしれがありますか。

### お手入れ

- 化粧プレート、温水プラグは乾いた布でよく拭いてください。
- 汚れの激しいときは、中性洗剤を浸した布で汚れをとり、柔らかい布でカラ拭きしてください。  
(ご注意)シンナーなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。
- 温水コンセントのプラグ差し込口水あかを柔らかい布等で拭き落としてから本体キャップをしてください。
- 温水プラグのシールゴム部分の汚れを柔らかい布でよく拭きとってください。

## 故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

現象	原因							処置方法	参照ページ
	本体キャップ及び温水プラグがはずれない。	本体キャップ及び温水プラグが差し込めない。	温水プラグを抜いた時水もれが止まらない。(温水プラグ側)	温水プラグを抜いた時水もれが止まらない。(本体側)	温水プラグを抜いた時水漏がとびぬける。	本体キャップの錆り切れ、化粧プレートの破損	温水ゴム管の接続部からの水もれ		
原因									
本体キャップ及び温水プラグの固着	○							本体キャップ及び温水プラグをゆつくり上下にゆすりながら手前に引き出す。	5・7
温水プラグ及び本体キャップの不具合		○						点検、修理を依頼する。	6・8
逆止弁までの空間部の少量の水漏(約2cc)			○					異常ではありません。プラグをゆつくりと引き抜き、床面にぞうきん又は乾いた布を当てて拭きます。	7
ゴミかみ又は弁の不具合				○				プラグ又は本体キャップを差し込み、点検、修理を依頼する。	
ゴミかみ又は弁の不具合					○			点検、修理を依頼する。	
異常な力及び衝撃による						○		点検、修理を依頼する。	
温水ゴム管の老化又は温水プラグとの締付の不具合							○	点検、修理を依頼する。	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

## アフターサービスのお申し込み

### サービスのお申し込み

- 11ページ「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- ①品名……温水コンセント
- ②品番……化粧プレート下部に示す

49-677

- ③現象……(できるだけ詳しく)
- ④道順……(できるだけ詳しく)

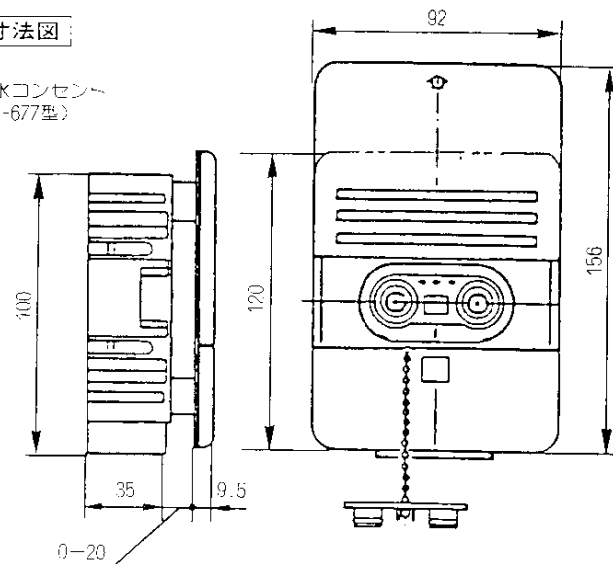
### 保証書について

- この器具には保証書がついています。この温水コンセントは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

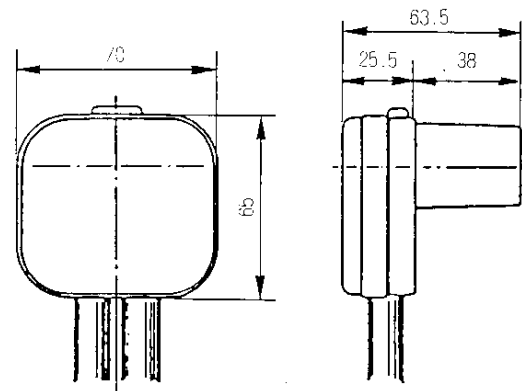
## 寸法図と仕様一覧表

### 寸法図

温水コンセント  
(49-677型)



温水プラグ  
(49-678型)



## 仕様一覧表

### 温水コンセント

項目		仕様		
外形寸法 (mm)	外箱	高さ 100	幅 72	深さ 35
	プレート	高さ 120	幅 92	厚さ 9.5
重	量(g)	300		
接 続	熱源機側	外径 φ10 × 内径 φ7 樹脂管		
	端末器具側	専用温水プラグ		
用	途	温水暖房専用		
使用可能温水温度		90℃以下		
標準温水流量(l/min)		1.5		
流 路 抵 抗(mAq)		0.75(プラグ込往復 80℃ 1.5l/min)		
常 用 耐 圧(kg/cm <sup>2</sup> )		2.0		

### 温水プラグ

項目		仕様		
外形寸法(mm)		高さ 65	幅 70	奥行 63.5
接 続		温水コム管		
重	量(g)	130		
使用可能温水温度		90℃以下		
常 用 耐 圧(kg/cm <sup>2</sup> )		2.0		

### 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央区区野司4-1-2	☎大阪 06(202)2221
南支社	〒557 大阪市西成区玉出東2丁目9番15	☎大阪 06(952)0001
北支社	〒532 大阪市淀川区十三番町3丁目5番35号	☎大阪 06(301)1251
堺支社	〒590 堺市住吉橋町2丁目9番9号	☎堺 0722(38)1131
北摂支社	〒569 茨城町豊の里町3番6号	☎茨城 0726(71)0361
阪神支社	〒662 西宮市和上町4番1号	☎西宮 0798(28)3101
姫路支社	〒678 姫路市扇町2丁目3番17号	☎河内 0729(62)1131
京阪支社	〒573 枚方市西谷宮町1番17号	☎枚方 0720(41)1251
神戸支社	〒650 神戸市中央区福生町5丁目3番10号	☎神戸 078(576)5231
京都支社	〒604 京都市中京区伊弉諾町5番58	☎京都 075(231)8151
奈良支社	〒631 奈良市宇織北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1丁目5	☎和歌山 0734(31)2481
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4丁目5	☎姫路 0792(85)2221
東播支社	〒675 加古川市加古川町東津29-1	☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 07962(3)2221
彦根支社	〒525 彦根市田分町字南堀630の1	☎彦根 0775(62)5311
彦根支社	〒522 彦根市大原町1丁目11号	☎彦根 0748(22)3131
(長浜営業所)	〒526 長浜市南長浜町3番43	☎長浜 0749(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社